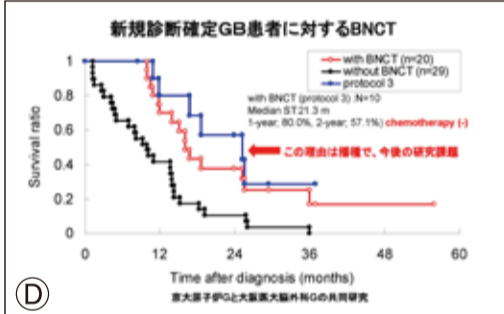


「がん治療」大阪から世界に発信!



BNCT実用化へ

昨年12月BNCT研究センター(福島県の南東北病院)を視察に行っていました。このセンターには、マレーシアのマハティール氏・台湾の李登輝氏も訪れたとの説明を受けました。写真(A)(B)

BNCTのがん治療は、世界最先端のがん治療の一つですが川岡は、2009年5月の大阪府議会で初めて質問をし、その後実用化にむけ何度も質問を行ってまいりました。写真(C)を見ていただくとわかりますが、がん細胞を切り取らない治療を行い、生存率が3年以上難しいがんも生存率を上げる事ができ、がん治療の改新的治療が大きく期待をできると知りました。(写真(D)(E)2010年熊取町京都大学原子炉実験所)

2014年5月21日は、大阪府立大学内にBNCTの研究センター(写真(F)薬剤の開発等の中心施設)がオープンし、2017年3月頃をメドに国立がんセンターにおいても、皮膚がんの一種である悪性黒色腫(メラノーマ)などを対象に臨床試験を始めるそうです。

また、大阪企業の小野薬品工業のがん治療薬「オボジーボ」も世界的評価を受けています。

大阪の医療・ライフサイエンスの力がいよいよ日本へ、そして世界へ発信する時代に入りました。川岡も引き続き全力で取り組んでまいります。

川おか栄一 全力投球!

商工労働委員会報告

- 3月14日
 - ①エネルギー関連産業について
 - ②大阪のライフサイエンス産業の進展について
 - ③中小企業・ベンチャー企業の支援について
 - ④商店街振興について

●3月17日
松井知事に
「TPP本部を大阪に誘致」
できるよう質問をしました。



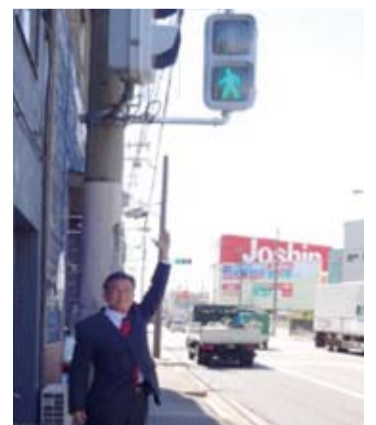
信号機 設置など



大正・千島1丁目で交差点の安全を進めました。



西成・橋の信号で音が出るようになりました。



西成・南津守で信号機を整備できました。